

青年団 監修 戯曲アカデミア 第5期

マスターコース 受講生募集

岸田戯曲賞作家・松井周氏のもと、計5回の個別指導で中編戯曲を執筆する実践的な戯曲講座です。完成戯曲の中から選ばれた作品は、《演出：松井周氏》×《出演：青年団俳優》によって三重県文化会館小ホールでリーディング上演されます。

受講生の声

「こんなにも読み込んで、親身なアドバイスをもらえるなんて…」というのが最初の感想でした。毎回松井さんにご指摘いただいて、更にプロの俳優さんに演じていただいて、初めて気づく自分の戯曲の弱点のなんと多いこと！打ちのめされ、糧になる経験が詰まった稀有な講座です。

私道かぴ（安住の地） 第20回AAF戯曲賞最終候補、
令和3年度北海道戯曲賞最終候補に選出

独学だった戯曲を一から学びたいと受講。松井先生は、不鮮明な箇所を次々質問して下さる。それに答える内、或いは答えられない内に足りないものが浮彫に。うんうん唸りながらも、気づけば松井マジックにかかり一時間の戯曲が完成。濃密な学びの場です。

白石栄里子 2020年度テアトル・エコー創作戯曲奨励賞
上演：「街角の童話」第5章（2021）、第6章（2022）



©平岩亨

講師 松井周 Shu Matsui

1972年生東京都出身。1996年劇団「青年団」に俳優として入団後、作家・演出家としても活動を開始する。2007年より劇団「サンプル」を旗揚げ。近作に『変半身（かわりみ）』（共同原案：村田沙耶香）、『ビビを見た！』（原作：大海赫）、『神の末っ子アネモネ』（演出：キム・ジョン）、『てにあまる』（演出：柄本明）など。KAATキッズプログラム『さいごの1つ前』（2022年脚本・演出）、彩の国さいたま芸術劇場 ジャンル・クロス II 近藤良平 × 松井周『導かれるように間違う』（脚本）が控えている。2011年『自慢の息子』で第55回岸田國士戯曲賞を受賞。

■日程・会場

講座①～⑤ 各日 14:00～17:00

- ① 9月3日（土）三重県総合文化センター内
- ② 10月1日（土）Zoom
- ③ 12月3日（土）Zoom
- ④ 2023年1月8日（日）Zoom
- ⑤ 2023年1月22日（日）三重県総合文化センター内

※②～④はZoomを使用し、オンラインにて開催します。
※①⑤もZoomであれば参加可の場合はご相談ください。

リハーサル・公開リーディング 終日
2023年2月4日（土）・5日（日）
三重県文化会館小ホール

■応募資格

- ・過去の戯曲アカデミア入門コース修了生
- ・既に劇作に取り組み、レベルアップを目指す方
(入門コース未受講) **NEW**

いずれかに該当する方。戯曲を提出していただき、選抜を行います。

■受講料

一般 20,000円 / 30歳以下 10,000円

■申込方法

裏面の申込用紙にご記入の上、いずれかの方法でお申し込みください。

【郵送】〒514-0061 三重県津市一身田上津部田 1234

三重県文化会館 戯曲アカデミア係 宛

【E-mail】kenbun@center-mie.or.jp

※申込用紙は三重県文化会館 WEB からダウンロードいただけます。

■申込締切

8月22日（月）必着 《締切延長しました》

※書類選考のうえ、

8月26日（金）までに選考結果をメールにてお送りいたします。

■問い合わせ

三重県文化会館 059-233-1100

(10:00～17:00 / 休館日：月曜または月祝翌平日)